

2022年2月17日

日本語クラブのオンライン化にむけての対策の状況

コロナ禍による活動の開催と中止の繰り返しにより、外国人参加者との交流の機会が減少、および日本人支援者のモチベーションの低下という現象が見られます。そこで、今後コロナ禍においても活動が継続できるよう、日本語クラブオンライン化の準備を行うための対策を練っているところです。以下、その状況をお知らせします。

・他地域の様子

コロナ禍の活動中止：ひろしま日本語教室 など多くの教室
オンライン開催：福山市の日本語教室（2年前から活動している）

・研修、勉強会の内容（コーディネーター研修）

① 福山市の事例から学ぶ

日付：2022年2月5日

講師：宮野宏子氏（福山市の日本語教室コーディネーター）

内容：・zoomについて学び、使ってみる *zoomにて研修を受講
・福山市の日本語教室の様子と注意点などを学ぶ
・オンラインで活用できる教材などの紹介

まとめと所感：

- ・導入に最初は支援者の皆さんの戸惑いがあったが、今では各自がアイデアを出してくるようになって楽しんでいる様子が分かる。
- ・帰国者、県外からの参加者がいるのは、オンラインの利点と言える。
- ・wi-fi環境が無い外国人は参加できない。江田島市の外国人市民のwi-fi環境実態調査の必要性がある。
- ・ホストとして、誰かがzoomを使いこなす必要がある。

② コーディネーター、スタッフ研修

日付：2022年2月13日、2月16日

講師：胡子和子

内容：zoomについて学び、実際使ってみる

③ オンライン教材についての研修

日付：2022年2月15日

主催：文化庁国語課 *オンライン開催

内 容：「生活者としての外国人」のための日本語学習サイト
「つながるひろがるにほんごでの暮らし」活用オンラインセミナー

日本語クラブへの導入について検討について

- ・活用事例を参考に江田島市での導入を検討したい
- ・コーディネーター、スタッフに教材研究、使い方の勉強会が必要

・えたじま日本語クラブのオンライン開催について

必要な機材、懸案事項など

Zoom プランの有償版 * 参加者が3名以上で有償版の使用が必要

コーディネーターのオンライン対応環境整備の対策 (ホスト PC、wi-fi 環境)

ホスト (胡子) の zoom 管理、コーディネーターの zoom 使用 スキルアップ

参加者への声掛けの方法の検討 * wi-fi 環境の確認と対策

活動内容と活動時間の検討、テキストと著作権 * オンライン教材の検討

* トライアルのため限定開催を予定 2022年2月21日17:00~18:00

少数の外国人参加者に協力してもらい、どのように開催できるかを試してみる。

・今後の予定と日本語クラブオンライン開催のイメージ

* 各会場をホストにするという可能性もあるが、まずはホスト1名で全体を統括する

* 技能実習生の教室参加への利便性から考慮して、今後は対面開催とオンライン開催を
並行する可能性も検討したい。

* ブレークアウトルームを作ることで (ホストが管理)、各部屋で個別活動が可能

